

リピーター続々!



南会津ふるさと ワークステイ通信

【第2号 発行】

平成27年12月24日
福島県南会津農林事務所

今年で**4年目**を迎える南会津ふるさとワークステイ事業は、先月11月30日をもって、今年度の参加募集を終了しました。

受入農家の皆様、ご協力いただき、本当にありがとうございました。

県内外から延べ**10名**が参加し、受入農家指導の下、トマトの栽培管理、リンゴの収穫などを体験!

参加者からは「もっと田舎暮らしをしたい」「南郷トマトの共同選果場を見学させていただき、栽培から出荷まで学ばせていただいた」との声をいただき、それぞれの受入農家宅で充実した日々を送られたようです。

また、今年は9月の関東・東北豪雨災害により、南会津地方の一部地域が甚大な被害を受け、予定されていたワークステイが中止になりましたが、申込者からは「中止は残念でしたが、1日も早い復興を願っています」との応援メッセージが送られました!

【参加者】 ※ 南会津町(7名4組)、下郷町(2名)、只見町(1名)

	性別	年齢	職業	住所	滞在	受入農家	作業内容
1	男	72	無職	千葉県	H27.5.28-5.31 2泊3日	南会津町 渡部 善蔵	水稻・花卉管理関連
2	男	50	会社員	千葉県	H27.5.30-6.1 2泊3日	南会津町 馬場 徹	トマトの定植
3	女	49	嘱託職員	千葉県		南会津町 馬場 徹	トマトの栽培管理
4	女	58	無職	静岡県	H27.6.7 日帰り	下郷町 星 由夫	りんごの摘果
5	男	50	会社員	千葉県	H27.7.23-7.25 2泊3日	南会津町 馬場 徹	トマトの栽培管理
6	女	49	嘱託職員	千葉県		南会津町 馬場 徹	トマトの栽培管理
7	男	55	農業	猪苗代町	H27.7.27-8.1 5泊6日	只見町 目黒 大輔	トマトの収穫・栽培管理
8	女	36	会社員	東京都	H27.7.1-8.2 2泊3日	南会津町 馬場 徹	トマトの収穫・栽培管理
9	男	53	会社員	埼玉県	H27.8.21~23 2泊3日	下郷町 阿久津 有信	トマトの収穫・栽培管理
10	女	22	大学生	東京都	H27.9.12~9.15 3泊4日	南会津町 月田 禮次郎	きのこ、花卉関連作業

1 事業の紹介

「田舎暮らし」や「農業」に興味がある方が、受入農家に泊まりながら一緒に農作業をするというもので、作業の報酬や参加費用はありません。

本体験は、参加者様のご希望日程・体験希望作物に沿って、事務局（南会津農林事務所）が農家さんと日程を調整するものです。



2 平成27年度受入募集期間

平成27年4月1日（水曜日）～平成27年11月30日（月曜日）

3 コース ※H27実績 チャレンジコース（9名）、猫の手コース（1名）

チャレンジコース 	本格的な就農も視野に入れた実践コース! ☆「就農を考えており、農作業をトコトンやってみたい方」「類似事業の参加経験豊富な方」はおすすめてです。	猫の手コース 	初心者の方も安心! はじめての農業コース! ☆「土いじりをするのは初めて」「農作業や田舎暮らしを体験してみたい」という方はオススメです。
---	---	--	--

4 PR活動

参加者を広く募集するため、「新・農業人フェア」への参加・ホームページやFacebookなどを活用し、募集活動を展開!

また、「新・農業人フェア」では、只見町や南会津町と連携し、合同で就農・移住の相談を行うほか、受入農家の目黒さん、新規就農者の中島さん夫妻（南会津町）にご協力いただき、ワークステイ及び新規就農について、PRしました!



【農業人フェアへの参加】



【PRパンフレット】

5 これまでの参加人数

(人)

	H24	H25	H26	H27
参加者数	12	8	17	10
受入農家	6	5	16	14



6 参加者アンケート結果 (※有効回答数7名)

(1) 本事業を知ったきっかけは何ですか？

(2) 参加を決めた理由は？ (複数回答)

内容	人数	備考
ホームページ	5	福島県南会津ふるさとワークステイ事業、福島県
新聞・雑誌		
友人・知人からの紹介		
その他	2	南会津農林事務所からの通知 田舎暮らしセミナー(南会津地方振興局主催)

内容	人数
居住地に近い	
体験内容に関心があった	3
福島県に関心があった	2
南会津地方に関心があった	6
移住を検討している	3
食費・宿泊日を抑えられる	
農業について学ぶため	4
その他	

(3) 農作業の感想

理由・感想

- ・草刈機での雑草刈りは去年経験したので苦でなかった
- ・田植え作業は初めてで腰が痛くなった
- ・農家の人達の大変さを実感した
- ・花を咲かせ出荷、田植えは米として流通迄に沢山の作業がある事を知り良い経験になった
- ・灌水パイプは、1本50mあるので何本も巻くと重くなり、運ぶこと、動かすのが大変だったり、実際にやってみないと分からないことを実感できた
- ・定植作業は多くの資材や道具が必要となるがよく分かった
- ・立ちしゃがみの繰返しで大変な作業であることも実感した
- ・緑豊かな南会津地方のりんご農園での作業は、とても気持ちよく快適だった
- ・美味しく形も良いりんごを育てるためにどうい実を残していくかを教えもらい、そうするにはきちんと理由があることも学べた
- ・自分でも多種の果物を育てているので、とても有意義な作業だった
- ・知らなかったことを知ることができた事となるほどと思うことがあり、新鮮だった
- ・何もかも初めての経験で、就農者のような気持ちで取り組むことができた
- ・農家さんの苦労や日々の努力の一部に触れることで、これまで以上に農業の必要性和農家という職業の魅力新たに発見できた。
- ・東京の花屋で当たり前のように店頭に並ぶ花々は、農家さんが手間暇をかけて丁寧に育ててこられたものだと、大変勉強になった
- ・6日間の農作業でしたが、朝5時から17時までの屋外(ハウス内)での作業で、大変暑く、きつく感じた。ただ、やりがいのある充実した日々を過ごせた

(4) ワークステイを体験して、どのように感じましたか？(複数回答)

内容	人数
田舎暮らしをもっと体験したい	2
移住・就農を考えようと思った	2
都市と農村の交流を続けたい	1
南会津地方の魅力を感じた	5
移住・就農は考えていない	
農業についてより一層興味が湧いた	4



(5) 感想等

- ・ワークステイ2泊3日は短いと思った
- ・花卉の栽培・管理の手伝いが出来ず残念だった
- ・庭木の手入れが好きなので、庭木手入れはとても楽しかった
- ・雪が1.5mも積もる話に驚き、都会では考えられず生活していくのは大変だと感じた
- ・近くに店もないので不便さを感じた
- ・色々な作業を体験したいという希望に沿って体験させてくれたことに大変感謝しています(ミニ耕うん機作動、ビニールハウス組み立て手伝い)
- ・ワークステイ以外にも南会津に行って、今回定植したトマト苗が育っていく様子を見たい
- ・機会を頂ければ是非またやってみたい
- ・送付頂いた福島県・会津地方のパンフレット、鉄道・バスの案内等は行程を検討する際とても役立った
- ・初めて福島県を訪れてみて人々の人柄の温かさに触れることができ他の所へも訪れてみたくなった
- ・農園でのティータイムはとても楽しかった
- ・南郷トマトは、栽培農家だけでなく、収穫・管理作業等でも地元の方々の協力が有り、地域全体の盛り上がりを感じた
- ・南郷トマトの共同選果場も見学させていただき、トマト搬入から箱詰めまで、雪室を使った省エネ、東京や大阪市場の出荷など詳しく話をきいて、南会津の主要産業だと思った
- ・作業のみならず、農林業とそれに関わるその土地の歴史や、月田さんの趣味のお話などお聞かせいただいたことは全て、その地方の無形の財産であると感じた
- ・都心部の人々にとって、こうした自然と触れ合う機会が心の安らぎをもたらし、憩いの場になれば良いと思う。農山村と一次産業の振興・発展のひとつとして、役立てていただけたら幸い

農家民泊開設 に関心がある方へ



他県などからの小・中学生等を受け入れて、農村生活を体験してもらう「農家民泊」を県内でも特に！南会津地域では積極的に取り組んでいます。

普段は、都会で生活をしているため、自然や農作業に触れ合ったことがない子供たちにとっては、南会津の農村生活がとても貴重な体験になります。



「受入ってどんなことするの？」「興味はあるけど、自分にできるか不安」という方は、まずは、ワークステイの受入農家からはじめてみませんか？

受入農家交流会開催します！

今年度のワークステイ事業及び次年度事業構築に向けて、受入農家皆様のご意見を頂戴するため、平成28年2月頃に受入農家交流会を開催する予定です。

万障お繰り合わせの上、ご参加ください！

※交流会の開催日等は
年明けにお知らせ
します。



担当者から

～編集後記～



受入農家の皆様、参加者との交流はいかがでしたか？

今年度の受入は昨年に比べ減少しましたが、嬉しいことに！ワークステイをきっかけに、農家さんと交流が続いている方もいらっしゃいます♪

今年度受入されなかった農家さんについては、どうか次年度も継続して事業へのご協力をお願い申し上げます。

今年は雪が少なく、例年に比べ暖かい日々が続いておりますが、くれぐれもご自愛くださいませ。
(齋藤)



お問い合わせ先はこちら



福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256